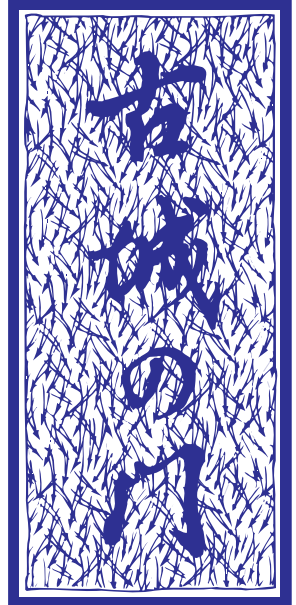




今年の松尾祭

理事会新体制がスタート

同窓会・母校の発展をめざして



同窓会報 第48号

平成26年8月1日

一般社団法人 上田高等学校同窓会

〒386-0024 上田市大手1-9-8

TEL/FAX 0268-22-3146

ホームページ <http://www.d-emu.co.jp/uhd/index.html>

発行人 日置 勇二
(発行部数27,000部)

印刷所 田口印刷株式会社

5月24日開催の定時総会において役員が改選され、理事長に日置勇二氏、副理事長に中村和江氏、金子元昭氏、甲田英俊氏が決まりました。理事は20人のうち8人が交代、監事は5人全員が交代となりました。
〔役員名簿は、2ページに掲載しております。〕

母校の発展を願って

理事長 日置 勇二

このたび、引続き理事長の大役を仰せつかることになりました。微力ながら精一杯努めて参る所存でございます。母校のこの春の進路実績は県下に誇るべき誠に素晴らしいものでした。また、文部科学省の国際的に活躍できる人材育成への新規事業である「スーパーグローバルハイスクール(SGH)」の公募に挑戦し、「アソシエイト校」に選定されました。これらの成果は、若林学校長と教職員の皆様が一致結束して生徒の指導に情熱を傾けられた賜物であ

ると確信いたします。また、再来年のNHKの大河ドラマが「真田丸」に決まったことは、上田藩主の居館跡のキャンパスに学ぶ母校の学生たちが、誇りを自覚し、「試百難」の精神の高揚に繋がることを期待しています。さて、本同窓会は新法人へ移行後3年目を迎え、運営も大分軌道に乗って参りました。そして学力向上助成、学習環境整備助成、社会講座協賛、奨学金給付など母校発展への支援は毎年約330万円の規模で順調に行われています。

また、同窓会と母校が連携して行っている社会講座、進路講演会、大学見学、職場見学なども同窓生のご協力により、内容も充実しながら順調に実施されています。これらは、学生たちが先輩方との交流を通じて社会について見聞を広めることにより、学ぶことの目的意識を高めたり、進路選択の参考としたり、将来の職業について夢を描いたり、いわば、「生徒たちの心に希望の火を灯す」活動であります。このように母校を物心両面から支援できるのも、皆様方の同窓会活動への継続的なご理解・ご協力の賜物であります。今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

平成26年度 会員大会のご案内

★期日 10月4日(土)

会場 ● 上田東急イン 国際21クリスタルホール
上田市天神4-24-1 TEL 0268-24-1401
上田駅温泉口(千曲川側)から歩いて2分

受付 ● 14:00~

開会 ● 14:30

講演会講師/京都市中小企業家同友会
事務局長 荻原 靖氏(74期)
オープニングアトラクション/室内楽班演奏
会務報告

懇親会 ● 17:30~ 会費 ● 5,000円

お堀

一六〇四年、上田城は破却され堀も埋められた。一六一六年、上州沼田の城主であった信之は、上田も治めることになり帰って来たが、無残な城跡の姿に心中慟哭したところだ。

一六〇〇年、昌幸・幸村親子は、上杉討伐の徳川軍の一員として、会津に向かっていた。佐野まで来た時に三成から密書が届き、拳兵を知る。密かに徳川軍を離れて上田に帰り、戦の仕度。家康も踵を返して東海道を、秀忠は中山道を関ヶ原に向かうが、秀忠は途中で、徳川を裏切った昌幸を叩き潰して行こうという。秀忠軍は三万餘の大軍、対して真田はせいぜい二、三千。昌幸は降伏し「城明け渡しに際して城内を整理したいので数日の猶予を」と。

計略に嵌った秀忠が、謀られたと気づくが時既に遅く、関ヶ原に遅参。西軍が勝つ筈が、予て家康と密通していた小早川の寝返りで西軍は敗走。昌幸、幸村は九度山に蟄居。上田に戻った信之だが、城は破却され政を執り行う場所がない。そこで目をつけたのが上田城からほど近いこの場所。

堀の角の内側に大木が聳えているのが見える、槐の樹だ。あそこは屋敷の東北の隅、即ち鬼門に当る。鬼門は陰陽道によると邪気邪霊が忍び込む場所。槐は木偏に鬼、鬼を以て邪気を防ぐということ。前校長の小林先生は「信之が植えた槐」と、ロマンを籠めた説を唱えておられる。これがホントの「お堀ばた」の話。(村文)

紙面案内

- P2 定時総会報告
- P3 支部だより
- P4 「カラー」ふるさとだより
- P5 母校の班活動紹介
- P6 同期会だより
- P7 OB会通信
- P8 《カラー》同窓会事務局からのお知らせ

正味財産増減計算書 (要旨)

(単位: 円)

科目	平成25年度	平成24年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益	74,859	48,936	25,923
①基本財産運用益(利息他)	3,549	5,194	△1,645
②特別資産運用益(利息)	3,490,000	3,910,000	△420,000
③受取入会金(新入生入会金)	7,503,598	7,921,000	△417,402
④受取会費(年会費・総会等会費)	2,653,000	2,518,150	134,850
⑤事業収益(会員大会会費他)	850,000	0	850,000
⑥受取寄付金(篤志寄付金)	26,553	32,244	△5,691
⑦雑収益			
経常収益合計	14,601,559	14,435,524	166,035
(2) 経常費用			
①事業費	10,608,921	10,873,663	△264,742
②管理費	4,748,562	5,152,034	△403,472
経常費用合計	15,357,483	16,025,697	△668,214
評価損益等調整前当期経常増減額	△755,924	△1,590,173	834,249
基本財産評価損益等	126,000	567,000	△441,000
当期経常増減額	△629,924	△1,023,173	393,249
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△629,924	△1,023,173	393,249
一般正味財産期首残高	41,532,219	42,555,392	△1,023,173
一般正味財産期末残高	40,902,295	41,532,219	△629,924
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
III 正味財産期末残高	40,902,295	41,532,219	△629,924

貸借対照表 (要旨)

(単位: 円)

科目	平成25年度	平成24年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産	13,160,990	13,818,463	△657,473
現金及び預金			
流動資産合計	13,160,990	13,818,463	△657,473
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	550,000	550,000	0
投資有価証券	4,109,000	3,983,000	126,000
基本財産合計	4,659,000	4,533,000	126,000
(2) 特定資産			
住宅用地譲渡資産	22,302,304	22,298,755	3,549
特定資産合計	22,302,304	22,298,755	3,549
(3) その他の固定資産			
貸与金	780,000	882,000	△102,000
什器備品	1	1	0
その他の固定資産合計	780,001	882,001	△102,000
固定資産合計	27,741,305	27,713,756	27,549
資産合計	40,902,295	41,532,219	△629,924
II 負債の部			
1 流動負債	0	0	0
流動負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	40,902,295	41,532,219	△629,924
正味財産合計	40,902,295	41,532,219	△629,924
負債及び正味財産合計	40,902,295	41,532,219	△629,924

平成25年度「年会費」期別納入実績一覧表

総納入件数 2,898件 総納入金額 7,020,598円 (単位: 円)

期	件数	金額	期	件数	金額	期	件数	金額
36以前	32	58,378	54	82	161,000	73	62	141,000
37	3	4,000	55	89	179,000	74	56	131,000
38	4	4,500	56	80	166,000	75	58	118,000
39	6	11,000	57	88	195,500	76	46	90,000
40	10	35,500	58	90	173,620	77	36	95,000
41	10	27,000	59	87	184,000	78	56	137,000
42	7	19,500	60	105	461,500	79	35	80,000
43	9	25,500	61	73	173,000	80	38	78,000
44-5	18	38,000	62	66	154,000	81	24	62,000
44-4	16	49,000	63	64	146,000	82	36	97,550
45	2	12,000	64	72	156,000	83	28	52,000
46	19	43,000	65	95	186,000	84	34	71,550
47	25	108,500	66	70	150,000	85	27	64,000
48	40	117,500	67	62	169,000	86	12	32,000
49	56	167,000	68	61	153,000	87	27	81,000
50	94	273,500	69	63	180,000	88	21	47,000
51	76	159,500	70	66	146,000	89	22	73,000
52	80	203,500	71	56	155,000	90	20	43,000
53	95	252,000	72	60	130,000	91	17	37,000
						110	10	20,000
						111	17	34,000

注1.集計は、平成25年4月1日から平成26年3月31日までの事業年度に入金処理されたものを対象としています。
注2.上記集計には、期間中に納入された「終身会費」も含まれます。

○理事20名・監事5名を選任
今年度は役員改選の年。理事20名・監事5名が選任され、定時総会後の理事会において理事長・副理事長が選定されました。各副理事長の業務分担は次のとおり決定され、総務部会・事業運営部会・広報部会の3部会制も継続されることとなりました。

○総務担当
金子元昭副理事長
○事業運営担当

平成26年度 定時総会
5月24日に開催された定時総会では、決議事項2議案が審議・承認され、3件の報告事項の報告が行われました。概要は、別掲のとおり。

正味財産の減少は
対前年比で若干改善
正味財産の増減では、経常収益・1460万円、経常費用・1535万円、基本財産評価損益等・12万円で、正味財産期末残高は、62万円の減少となりました。前年度に続いての減少でしたが、減少額は若干改善されました。

公益目的支出の額は
321万円
本会の公益目的支出計画に係る実施事業は、次の4つの事業となっております。

- 奨学金給付事業
- 社会講座協賛事業
- 学力向上助成事業
- 学習環境整備助成事業

公益目的計画実施の支出の額は321万円で、ほぼ計画どおりとなりました。

なお、公益目的支出計画では、毎年度330万円を支出し、最終的に公益目的財産額・4255万円を消費することになっていきます。完了予定時期は、平成36年度の見込。

理事・監事 (任期: 2年間)

理事長	日置 勇二(60期)	理事	川端 知恵(75期)	新任
副理事長	中村 和江(67期)	理事	山越 雅明(76期)	
副理事長	金子 元昭(68期)	理事	工藤 秀樹(77期)	
副理事長	甲田 英俊(72期)	理事	城下 徹(78期)	新任
理事	上原 昇(65期)	理事	中沢利樹男(79期)	新任
理事	大井 定雄(66期)	理事	安齋 理江(80期)	新任
理事	金井 俊樹(67期)	監事	和田 澄夫(80期)	新任
理事	柳沢 次夫(69期)	監事	中村 和宏(81期)	新任
理事	久保山 修(70期)	監事	倉沢 一彦(82期)	新任
理事	山極 郁子(70期)	監事	三井 由香(83期)	新任
理事	藤井信一郎(71期)	監事	大島 洋一(84期)	新任
理事	森 浩二(73期)	顧問	笠原 一洋(53期)	(注)
理事	木村 文厚(74期)	相談役	丸山 正一(56期)	(注)
理事	小宮山陽一(75期)			

注 平成26年5月24日開催の理事会において、顧問・相談役の委嘱が決定されました。

64期の
みなさんへ

第10回 同期会 懇親会
第10回 ゴルフコンペ

(今回よりクラス対抗ではなく個人戦です。)
お気軽にご参加下さい。

9組幹事にて今秋開催!! ※後日下記各組代議員より案内します。

大勢の皆さんの参加をお待ちしております。

- 1組 久保田 昌人
- 2組 増田 幸一
- 3組 長谷川 和生
- 4組 小林 健一
- 5組 荒井 昇三
- 6組 南村 正昭
- 7組 龍野 藤人
- 8組 小野 克彦
- 9組 平野 仁一



2013.10.5 第9回同期会 井出先生・中島先生をお迎えして

支部だより

古のロマンに身を委ね

〈関西同窓会〉

昨年の秋の文化交流会では、9月28日に大阪市のごみ焼却施設である環境局舞洲工場を見学し、午後はルネッサンス期のフランスの至宝タピスリー「貴婦人と一角獣展」を鑑賞しました。前者では雄大な外観に、後者では謎めいた魅力に圧倒されました。

今年3月9日には、桜井市

支部の発展に「協力」を

〈北海道支部〉

北海道支部交流会は年2回開催しております。

交流会では、上田高校、他の支部会、同期会、上田市並びにその近郊の情報等を交換して、親睦を深めております。「古城の門」をいでのからの「試百難」の経験談に人上練磨されます。多数の北海道在住の同窓生がおられますが、北の大地は広大で、気軽に札幌市での交流会に出席できないのが残念です。

さらなる支部会の発展に、ご意見、ご協力、ご出席をお願い致します。

(59期 矢嶋 俊彦)

七夕会報告

〈長野支部〉

去る7月7日、ホテルメトロポリタン長野にて平成26年度長野支部総会・七夕会が開かれました。

本部からは金子副理事長を始めとして6名の役員の方、関東同窓会からは高梨会長、中南信支部からは久保田副支部長、母校からは若林校長先生・小宮山先生と多数のご来

20周年記念総会

〈中南信支部〉

昨年、当中南信支部は20周年を迎えました。記念総会では、初代支部長で世界的な脳神経外科医の信州大学医学部名誉教授・小林茂昭氏(54期)に「誰もが避けて通れない加齢と脳のはたらき」認知症を含めての特別講演をお願いすることができました。

「ぐつと身に染みて、自分や妻を見直すのによいきっかけ」「わかり易く説明され、素晴らしい」などの声が寄せられ、大好評でありました。

また、今年の支部総会は、11月15日(土)15時より、いつもの「松本ホテル花月」で行います。講師等につきましては、現在交渉中です。

楽しみにお待ち下さい。

(67期 下形 仁是)

「赤松小三郎研究会」について

〈関東同窓会〉

上田高校関東同窓会では、一昨年からアクションプランに基づき5つの委員会を立ち上げ活動を展開しているが、この活動の一環として昨年新たに歴史研究の「赤松小三郎研究会」を立ち上げた。

郷土の異才「赤松小三郎」は、明治維新以降の薩長中心の歴史観のなかでは埋もれた存在であったが、最近では歴史雑誌や文藝春秋にもその名前が取り上げられるようになった。研究会の会長は丸山瑛一さん(51期)。登録会員約35名、2カ月に1回の例会には

常時10名以上の出席者があるその日のテーマは発表者が決めるが、出席メンバーからは熱気溢れる意見や質問が続く。歴史は面白い。

なお、「上田高校関東同窓会のHP」で「赤松小三郎研究

賓をお迎えして、83名出席の下、盛大に開催されました。総会終了後、50期の寺田準先輩より、昭和11年〜15年に上田中学で教鞭を執られていた笠井南村先生についてお話がありました。南村先生が、卒業生へ贈っていた漢詩の訓示、また、先生が関わった上田公園にある詩碑についての紹介と説明がありました。

懇親会では、皆さん、七夕での再会を楽しみ、世代を超えて活発に交流することができました。今年も、100期以降の若い会員が12名(うち女性8名)も出席し、若人の元気を貰った七夕の宴となりました。(72期 湯原 儀芳)

気さくに集いましょう!

〈仙台支部〉

6月に例年通り総会を開きました。今年新たに、東北大電気通信研究所勤務の菅沼さん(83期)が参加しました。仕事現役の方、一線をリタイアしたがまだ完全に辞められない方々など、それぞれ活躍なさっており多忙の様です。

こうした中、昨年は総会に加え、休日はもちろん、平日も都合のつく方でゴルフを始めました。スコアにこだわらず楽しく!をモットーにプレイしています。仙台支部は気さくな集まりですので、仙台のみならず近隣県の方も、是非ご連絡下さい。

(63期 小林 邦英)

女性同窓生の集い

平成25年10月27日(日)同窓会館多目的ホールにおいて第18回「女性同窓生の集い」を開催。産婦人科医江夏亜希子先生に「女性アスリート無月経」の講演をいただき、パネルディスカッションでは、女性や家族の健康について熱い議論を繰り広げました。

今年「女性同窓生の集い」は、10月25日(土)「蚕都上田」のおもかげをたずねて」と題して開催致します。

国指定重要文化財「笠原工業常田館製絲場」を見学、昼食は千曲川名物つけば料理を予定しています。ご家族、ご友人を誘ってご参加下さい。

(74期 小田切 洋子)



憲政記念館に常備された「赤松小三郎」のパンフレット

84期の皆さんへ

お正月に「ささや」にて第4回同期会を行いました。大勢の方々に参加していただき楽しい時間を過ごすことができました。不定期ではございますが、また開催する予定であります。

10月4日(土)東急インで会員大会が開かれます。今年は当番期なので是非ともお越しくださいませ。

クラス代表

- 1組 竜野 博
- 2組 滝澤 恒明
- 3組 小川 一
- 4組 武井 英之
- 5組 櫻井 雅史
- 6組 金子 美恵
- 7組 岡野 茂春
- 8組 滝澤 麻子
- 9組 櫻井 佳子
- 10組 齋藤 卓也

同窓会監事

大島 洋一 (4組)



後輩たちに贈るメッセージ

「道心」

第256世天台座主 半田 孝淳 (34期)



活動では先ず野球班に所属し、後に剣道班に移籍し心身を鍛えられました。

寺の跡継ぎでしたので大正大学へ進み、大学では宗教学を専攻し、仏教とキリスト教の祈禱の比較研究等に没頭いたしました。「なぜ(専門の)天台学でなく、宗教学か?」ということをよく聞かれますが、「日本仏教の母山」と呼ばれる比叡山の法門に加え、大学での学びが、後の宗派を越えて

天台宗の総本山である比叡山延暦寺第3世天台座主・慈覚大師円仁により平安時代の前期天長二年(825年)に開山されたといわれる別所温泉の常楽寺で私は生まれました。

旧制上田中学

時代は、父が厳しかったこともあり硬派で真面目で通っておりました。入学当初から級長を務め、結局、卒業まで毎年選ばれていました。班



延暦寺で御法要の座主猊下

の世界平和の実現を目指す比叡山宗教サミットなど海外の諸宗教者との交流にも生きてきたと自負しております。

平成19年2月1日に第256世天台座主に上任し、96歳を迎えた現在も、朝6時前には起きて、琵琶湖から昇る朝日を拝み、お勤めをするのが日課です。その後、新聞各紙に目を通し朝食。それからス

ケジュールに従って一日の仕事が始まり、日々緊張の連続です。96歳の現役ですから、それは苦勞ですよ。信州別所にいる家内は「比叡山に捧げた人だから、向こうで何かあっても仕方がない」ときつぱり割り切って覚悟しているようです。毎朝食後の別所への電話が、私の元気の種かもしれません。

さて、天台宗の宗祖・伝教大師最澄は『山家学生式』の冒頭で「国宝とは何物ぞ。宝とは道心なり。道心ある人を名づけて国宝となす。故に古人言く、径寸十枚、これ国宝に非ず。一隅を照らす、これすなわち国宝なり」と、説いています。お金や財宝は国の宝ではなく、自分自身が置かれたその場所で、精一杯努力し、明るく光り輝くことのできる人こそ、何物にも代えが

昭和20年・夏

写真の「上中生」を探しています

今年の2月、関西に在住の方から、3枚の写真と手紙が届きました。この方は当時、

関東地方のある専門学校の8回生で、たまたま立ち寄った上田で、上中生に親切に市内の案内をしていただいたとのこと。

そのとき(昭和20年7月)一緒に撮った記念写真に写っている上中生の消息を知りたいと、手紙で尋ねてこられました。

写真の人物にお心当たりの方(ご本人も含め)は、同窓会事務局までお知らせください。



後列の角帽の4人が専門学校生。他の7人は上中生で、学年は不明。

2016年(平成28年) NHK大河ドラマ

「真田丸」放映決定!

戦国時代のスーパースター・真田幸村。その波乱万丈の生涯を三谷幸喜が、勇気と愛に満ちた物語としてオリジナル作品で描く。

「大坂の陣」、劣勢明らかに追い込まれた大坂城。そこに駆けつけ、抜群のリーダーシップを發揮し、胸がすくような活躍をした、真田幸村。

幸村が生まれた真田家は、信州の小さな領主。周囲の大名家たちが繰り広げる戦乱の荒

波に翻弄される真田家。しかし、的確に時代と人を読んだ幸村は、父や兄をはじめとした家族とともに、知恵と勇気と努力で、戦国の世を必死にサバイバルしていく。

そして、迎えた大坂の陣。家族から受け継いだ知略と武勇を武器に、家族が育んだ愛を胸に、幸村は、大坂城へと向かう・・・



上田真田まつり

*真田幸村(信繁)に立ち向かう真田家を、一艘の船にたとえていきます。

79期 今年当番期です 総会当日のご協力をお願いします。

- 理事 中沢利樹男 (4組)
代表代議員 浅田 和樹 (1組)
代議員 甲村 毅 (2組) 倉島 洋志 (3組) 平能 絹子 (4組)
林 克臣 (5組) 庄村 栄治 (6組) 春原 宏紀 (7組)
石黒 周司 (8組)



MITSUBA MFG.CO.,LTD.

代表取締役社長 堀内 健一 (79期4組)
上田市中央東5-14 TEL0268-24-3131



上田市大手1丁目1番78号
TEL.0268(22)1270
(診療券番号で当日受付ができます)

飯島 正道 (79期7組)
上田市大手1-1-78 TEL0268-22-1270



代表取締役社長 中沢 利樹男 (79期4組)
上田市中央6-12-6 TEL0268-23-1600

ふる

同窓会の皆様方におかれましては、日頃より上田高校へのご支援を賜りまして、深く感謝申し上げます。

今年も、古城の門周辺の桜が美しく咲き誇る中で、新年度が始まりました。新入生は全日制320名、定時制27名で、全校生徒数は全日制99名、定時制91名の全県で最大規模の高校となっております。

昨年度の卒業生の進路実績は大変にめざましいものがあり、学年の半数に近い生徒が国立大学に合格しました。また、難関大学への合格者数も多く質実ともに充実した結果となりました。生徒、職員とともに全力を尽くして努力した結果に、多くの関係者の注目を集めています。

本年度、本校は文部科学省の新規事業の「スーパー・グローバル・ハイスクール(SGH)」事業のSGHアソシエイトに指定されました。社会のグローバル化が進展する中で、グローバルな課題に対する認識を深めながら、コミュニケーション能力、問題解決力等を養うとともに、異文化を尊重することができ日本文化も発信できる主体的に学び続ける資質を育てていくことを目指しています。

6月2日には、伊藤学司長野県教育長による講演会が、本校生徒を対象に行われました。「信州のグローバル教育」という演題で、これから始まる21世紀型の新しい教育に期待する思いを、熱く語って頂きました。

新年度が始まり数ヶ月になりますが、落ち着いた学園風景がひろがっています。生徒たちは今年も班活に熱心に取り組んでいます。5月には東信体育大会が行われ、団体ではサッカー班、テニス班男子ハンドボール班男子が優勝しました。その他、個人種目も含め多くのクラブで優勝しました。日ごろの努力が報われたことと思います。



学校長 若林 昌三

同窓生の皆様方には、様々な機会に大変お世話になりますが、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「夢」を現実に

●パラリンピック出場への夢

今年の正月、久しぶりにクラスのみならず再会しました。それぞれの近況報告が進み、山崎君の「明日からカナダでパラリンピックの最終選考を兼ねた合宿に行くんだ」という言葉を聞いたとき、高校時代の「パラリンピック出場への夢」のことを思い出しました。

●柔道からスキーへ

先天性の障



資料に残る名は、信繁。若き日に、上杉景勝、豊臣秀吉の人質として暮らす。関ヶ原の戦いでは西軍につき、高野山に幽閉。大坂の陣では、「真田丸」と呼ばれる砦をつくり、徳川家康軍を相手に果敢に戦う。大坂夏の陣にて戦死。

がんばれっ 後輩たち!!

山崎 福太郎 君 (108期)



ソチパラリンピック会場にて、ご家族と

害を抱えながら、1年次には柔道部に所属して初段を取得。2年次からは縁あって「全日本障害者アルペンスキーチーム」の練習に参加しながら、技術を磨きました。また、3年間のアンデパンダン展係任中ではクラスを特別賞に導き、3年次には全校の係長の任まで立派に務め上げる「超人」でした。

●「回転」大回転共にゴール

義手・義足の調整のための通院を繰り返す日々をもとめせず、常に自分の可能性を信じ、前のみを見つめて、「夢」を追い求め、遂には現実のものとしてしまう彼のパワーに、今はただ感心させられるばかりです。

担任 金子 明良

74期の皆様へ

卒業30周年・35周年と同期会を重ねてきました。今年、卒業38年目で会員大会の当番期を迎え、母校に恩返しの時です。是非ご参加ください。

(クラス代表幹事)		同窓会理事		6組 木村文厚	
1組	千野 敏行	西沢 員昭	5組	丸山 良雄	大滝 一郎
	松井 淑広			関 純	
2組	大田 一昭	橋原 明子	6組	山木 徹也	小宮山 宏
3組	土屋 信之	古畑 定	7組	深町 文雄	小田切洋子
4組	山野井隆司	石塚 博敏	8組	竹田 洋一	山田 恒昭
	関戸 啓司			宮下 繁明	安江 昭彦
				赤羽志 万子	



母校の班活動紹介

高校総体県大会・北信越大会が終わり、今年も運動班・文化班ともに顕著な実績を残しました。

☆弓道班

弓道班では、基本を大事にしています。殆どの班員が初心者で、入班時から顧問の先生をはじめ沢山の先輩方に、文字どおり手取り足取り指導して頂きます。

☆剣道班 男子

「お前たちの中に欠け、失われたものを探せ。」1月の選抜県予選を1回戦負けという結果で終えた私達に、前顧問であった神津先生がおっしゃったのがこの言葉です。

☆剣道班 女子

「自分の全てを出しきる」「思い切りやる」といった言葉を支えに稽古を続けてきました。

☆定時制卓球部

今回の県大会は今までとは違い、勝たなければ全国大会に進めませんでした。

☆ハンドボール班

1年前、インターハイ出場という、先輩方が掴むことができなかった目標を今度こそ果たすため、二度と同じ涙は流すまいと、新チームは始動しました。

☆女子テニス

この仲間が近づくにつれ、この仲間が剣道を、試合を楽しみたい、という雰囲気になりました。

☆女子ソフトテニス

この経験が今後、最大限に生かしていくことが精一杯の恩返しになると思います。

☆女子バレーボール

試合は緊張してすごく嫌ですが、私には粘り強い試合をしようという、プライドがあります。

グを乗り越えてきたのは他の高校も同じであり、私達のインターハイへの道は決勝戦で断られました。笑ってこの経験を語れるようになるのは、まだ先のことでしょう。

試合は緊張してすごく嫌ですが、私には粘り強い試合をしようという、プライドがあります。他の人の練習風景を見ている時は負けそうだと思っているのに、一度試合が始まると「負けたくない」と思ってしまう。負けそうになると焦ります。

今回の県大会は今までとは違い、勝たなければ全国大会に進めませんでした。そのため、今までは違った緊張感がありました。

試合は緊張してすごく嫌ですが、私には粘り強い試合をしようという、プライドがあります。他の人の練習風景を見ている時は負けそうだと思っているのに、一度試合が始まると「負けたくない」と思ってしまう。負けそうになると焦ります。

試合は緊張してすごく嫌ですが、私には粘り強い試合をしようという、プライドがあります。他の人の練習風景を見ている時は負けそうだと思っているのに、一度試合が始まると「負けたくない」と思ってしまう。負けそうになると焦ります。

あきメンタルクリニック
院長 ヒヤネ 亜希子 (89期)
上田市天神1丁目8-1上田駅前ビル「パレオ」3階
TEL0268-71-0036 FAX0268-71-0030
http://aki-mentalclinic.jimdo.com/

喰BAR 10CC
店主 藤森明日香 (89期)
〒386-0012 上田市中央2-11-10センターニューセブン2F
TEL0268-25-8810
総合建設業
千曲建設工業株式会社
甲田 宗忠 (89期)
上田市諏訪形973-1
TEL : 0268-22-3835 FAX : 0268-25-5587
URL : http://www.chikumakk.co.jp

税理士法人
長野合同経理センター
高橋 悦子 (89期)
上田市秋和295-1
TEL0268-22-6101 FAX0268-24-7610
税金申告・会計監査・創業支援・事業再生・経営コンサルティング
金子公認会計士・税理士事務所
金子 和寛 (80期)
金子 剛 (89期)
長野県上田市秋和295-1 TEL : 0268 (22) 0135

各班の主な成績・戦績 (平成25年夏以降)

Table with columns: 学芸班, 成績, 戦績. Lists achievements for various clubs like Chess, English, Music, etc.

Table with columns: 運動班, 成績, 戦績. Lists achievements for sports teams like Table Tennis, Badminton, etc.

同期会だより

〔52期〕

昭和29年に古城の門を出て60年、昨年はこれと喜寿をかねて祝賀の集いをしました。我が52期は本校始まって以来初の12人の女子が入学し、その後1人増え華を咲かせました。当時は木造の古びたボロ校舎、トイレなど学校の配慮も多々ありました。

天命を知る頃になり、上田飯山、真田に3人の首長を輩出しました。特に本家本元の上田市長選出には我が期が一丸となり、固い結束で大いに盛り上がったものでした。



卒業60年・喜寿祝祝念同期会

384人の同期生も100人近くが冥界入りとなりました。しかし、顕界に生きる面々、傘寿、橋寿、米寿、卒寿の集いが待っている。長生きしようぜ。

(石森 啓二郎)

〔62期〕

昭和39年3月、母校を卒業以来50年「古希」を迎える年となりました。

今年卒業50周年事業として、記念同期会、同窓会への篤志寄付、記念文集の発行を企画しました。

同期会は6月4日、上田東急インに92人の同期生を迎えて開催。久し振りに校歌凱歌を斉唱。翌日は恒例のゴルフコンペに43人参加。記念文集は年内発行の予定です。

(柄澤 堯)

OB会つうしん

◆美術班 わが校美術班OB作品展は関係各位から強い開催要望がありながら、永い間沈黙のまま時が流れた。ようやく今回OB有志の熱意で機運が熟した。あたかも時を合わせたように、新しい上田市の交流文化芸術センター(サントミュージゼ)が落成する。この中の新美術館を使つて2015年5月17日から24日まで、記念すべき第一回展を開催することになった。

青春のあの日、美術班に属し胸をふくらませ夢を描いた者、誰もが参加できる作品展だ。要項をご覧の上、OB各位の出品を心から期待している。また、同窓のみなさん、在校のみなさんのご高覧を切



62期の皆さん

にお願いする。

(53期 米津 福祐)

◆バスケットボール班 毎年定例の現役との交流試合を1月2日上田高校体育館にて行った。男女100人余が参加し、寒さを吹き飛ばす熱気で体育館が埋め尽くされた。その後、同窓会館で定時総会を行い、山下晃広氏(74期)を会長に選出し、その他の役員も刷新され、新たな体制でスタートを切った。

また、3月の上田市一般バスケットボール選手権大会は、選手不足の為出場を見送つたが、OBチームの「松尾クラブFireer」は秋に予定されている上田市民総合体育大会に向け、日々の練習を積

〔72期〕

上田高校を卒業して、早40年を迎えました。この記念すべき年に、2016年NHK大河ドラマで真田幸村の放映が決定しました。

本年10月4日(土)上田東急インで上田高校同窓会の会員大会が開催されます。会員大会終了後、別会場で72期の皆さんで懇親会を開催いたします。懐かしい皆さんで大いに語り、飲み明かしましょう。72期の皆さんのご参加お待ちしております。連絡は、各クラスの代議員までお願いいたします。

(金子 義幸)

〔82期〕

82期の私たちは、早いもので卒業後30周年を迎える年となりました。同期としてのまとまった活動はまだありませんが、節目の年をきっかけとして横のつながりを広げていきたいと考えます。

諸先輩方の教えに倣い、同期として母校並びに後輩諸君に何かを残し、縦横の「絆」を強めていく活動をしていきたいと思っております。同期の皆さんには、会員大会等でご協力をいただいておりますが、今後もより一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

(宮島 聖二)

◆上田高校運動部OB連合会

当会は上田高校の各運動部OB会相互の親睦を図り、合わせて母校の運動部の強化充実を応援することを目的としています。

第20回定期総会は12の運動部OB約80人の出席により、2月に開催されました。本年度は会長に甲田英明野球部OB会長(59期)が就任しました。

規定により、母校運動部に出向いて支援を行い、毎年春と秋に親睦ゴルフコンペを開催しています。

未加入の運動部、ことに女子の連合会加入を勧めたいと思います。ご協力願います。

(事務局 62期 青柳 武夫)

94期の皆さん

今年が当番期です
より一層のご協力をお願いします

上田第三木材合資会社

島田 直政(94期6組)
東御市加沢201-5
電話0268-62-1202

木町薬局

飯島 伴典(94期1組)
上田市中心4-6-21
電話0268-75-8585

株式会社武重商会

武重 守昌(94期3組)
上田市中心2-20-26
電話0268-22-6111

司法書士清水敏彦事務所

清水 敏彦(94期6組)
上田市中心2-7-23
電話0268-28-0777

西沢不動産商事株式会社

西沢 優(94期8組)
上田市中之条329-2
電話0268-24-2566

東郷堂

鈴木 芳朋(94期1組)
上田市中心木町2-12-6
電話0268-24-7200

同窓会事務局からのお知らせ

卒業周年記念の贈呈

- 61期・50周年記念
大型掛図式スクリーン一張、プロジェクトター一台、進路希望実現支援
- 81期・30周年記念
印刷機 一台

篤志寄付の紹介

- 49期一同
金額…10万円
海瀬秀夫(54期)
金額…50万円
- 62期会(卒業50周年記念)
金額…30万円
- 寄贈図書 (H25 7月~H26 6月)
「超痛快! 囲碁人生」
内久根 孝一氏(51期)
- ★「松尾文藝」第72号
上田高校文芸班

「MATSUO BEAT (松尾祭パンフレット)」

- ★「HARAKARA 2013」
松尾祭実行委員会
- ★「随想集 春雷」
上田高校CAM班
- ★「上田城跡公園の石碑と胸像」
西沢 和臣氏(39期)

「未完のたたかい 島田武雄の足跡」

- ★「GURADUATION 2014 長野県上田高等学校」
島田武雄氏のご子息
- ★「ふれあいの人生 喜寿を迎えて」
塚田 正己氏(54期)

復刻版「喜寿の安由身」

上小剣道連盟

進路状況について

国公立は県内トップ 「大学合格力」高まる

2014年の入試結果は、国立大学・150名の合格者を出し、長野高校・120名を大幅にリード。まさしく長野県トップとなった本校は、数だけでなく合格校の内訳も素晴らしかった。東大は現役3名、浪人1名、合計4名合格した。県内公立高校の現役東大合格者・長野高校4名・松本深志高校2名と比べても、健闘したと言える。国公立大学・医学部医学科現役5名・浪人2名合格、自治医科大学医学部医学科2名、私立大学医学部医学科8名合格等、医学部でも頑張った。旧帝大クラスの合格者も例年に比べ多く、医学部医学科に早慶を加えた難関大学合格者数は過去10年間で最高の36名だった。本校の「大学合格力」が高まってきたという証拠である。

栄えある受章
おめでとうございます。(敬称略)

平成25年度 秋の叙勲
(平成25年11月3日付発令)

関松	勇邦	悟男	(48期)	旭日双光章
葉藤	邦定	彦彦	(49期)	旭日双光章
遠藤	松治	進進	(51期)	瑞宝小綬章
小松	尾進	武武	(53期)	瑞宝中綬章
北澤	澤武	一久	(58期)	瑞宝双光章
藤原	信芳	久久	(58期)	旭日双光章
中村	芳久		(60期)	瑞宝小綬章

第22回危険業務従事者叙勲
(平成26年4月29日付)

大久保	弘	(64期)	瑞宝双光章
-----	---	-------	-------

平成26年度 春の叙勲
(平成26年4月29日付発令)

坂原	啓毅	(41期)	瑞宝双光章
宮原	毅夫	(49期)	旭日小綬章
荻原	光一	(55期)	瑞宝小綬章
成原	孝	(55期)	旭日中綬章
荻原		(58期)	瑞宝小綬章

この成果は生徒の頑張りによるところが大きいが、職員が一丸となって、いわゆる医療現場での「チーム医療」の精神で、生徒一人ひとりを支えた結果でもあり、チームによる勝利とも言える。今後もきめ細やかな進路指導に留意したい。

年度当初の職員会にて、進

平成25年度末進路状況 (合格者数)

上田高校進路指導室調べ(6月現在) ()内は、うち数で過年度卒業生

●国立大学	187	67	名古屋	5	(2)	●私立大学	650	346	玉川	4	(3)	神奈川工科	2	(1)
北海道	2	(1)	愛知教育	2	(1)	酪農学園	2	(1)	中央	33	(18)	新潟薬科	4	(1)
弘前	2	(2)	京都	1	(1)	東北薬科	1	(1)	津田塾	10	(3)	金沢工業	3	(2)
東北	12	(3)	大阪	3	(2)	国際医療福祉	9	(6)	東京医科	1	(1)	北陸	7	(1)
北田	2	(1)	神戸	1	(1)	自治医科	2	(2)	東京医療保健	1	(1)	佐久	4	(1)
山形	2	(1)	奈良女子	1	(1)	獨協医科	1	(1)	東京音楽	1	(1)	諏訪東京理科	2	(1)
茨城	4	(1)	鳥根	1	(1)	群馬バス	3	(1)	東家政	3	(2)	長野	2	(1)
筑波	6	(4)	徳島	1	(1)	高崎健康福祉	6	(2)	東京経済	5	(3)	松本	1	(1)
宇都宮	3	(2)	九州	2	(2)	埼玉医科	1	(1)	東京女子	3	(1)	松本歯科	2	(1)
群馬	7	(2)	宮崎	1	(1)	女子栄養	3	(1)	東京女子医科	1	(1)	岐阜医療科学	1	(1)
埼玉	11	(4)	鹿児島	1	(1)	文教	15	(10)	東京電機	6	(4)	愛知医科	3	(3)
千葉	10	(5)	●公立大学	46	16	淑徳	1	(1)	東京電機	1	(1)	京都産業	11	(3)
お茶の水女子	2	(2)	群馬県立女子	3	(1)	青山学院	8	(6)	東京農業	5	(2)	同人社	12	(8)
電気通信	2	(2)	高崎経済	12	(4)	大妻女子	2	(1)	東京薬科	4	(1)	同志社	2	(2)
東京	4	(1)	首都大学東京	7	(3)	学習院	4	(2)	東京理科	31	(27)	同志社女子	2	(2)
東京海洋	1	(1)	横浜市立	3	(1)	北里	10	(7)	東邦	3	(1)	佛教	2	(1)
東京外国語	1	(1)	新潟県立	5	(3)	杏林	3	(3)	東洋	14	(5)	立命館	29	(14)
東京学芸	3	(1)	新潟県立看護	1	(1)	慶應義塾	8	(5)	日本	32	(19)	関西	1	(1)
東京工業	2	(1)	長岡造形	1	(1)	工学院	4	(1)	日本女子	3	(1)	近畿	3	(3)
東京農工	1	(1)	都留文科	5	(2)	國學院	14	(6)	法政	40	(29)	関西学院	2	(2)
上越教育	6	(2)	山梨県立	1	(1)	国際基督教	1	(1)	武蔵	1	(1)	福岡	1	(1)
新潟	14	(7)	静岡県立	3	(1)	駒澤	9	(4)	武蔵野	4	(2)	その他の私大	50	(28)
富山	10	(3)	静岡文化芸術	1	(1)	芝浦工業	28	(10)	明治	59	(36)	公立短期大学	10	(1)
金沢	7	(1)	新潟県立	1	(1)	順天堂	3	(1)	明治学院	15	(6)	私立短期大学	2	(1)
福井	1	(1)	滋賀県立	1	(1)	上智	5	(5)	明治薬科	2	(1)	文科学所管外の 大学校等	2	(1)
福山	2	(1)	広島市立	1	(1)	昭和女子	3	(1)	明星	3	(3)	専門学校等	4	(1)
信州	41	(9)	新見公立	1	(1)	成蹊	8	(4)	立教	14	(6)	就職	1	(1)
静岡	4	(1)	国公立大計	193	57	成城	5	(4)	早稲田	23	(13)			
						専修	15	(6)	神奈川	9	(5)			

路指導係として次の3点を職員に提案した。

幅広い学力層を抱える本校生徒達の現役合格を第一目標に、全生徒の進路実現を図る。昨年に引き続き、旧帝大及び医学部医学科志願者に対して「進路指導+学習指導(教科間連携)」による学習支援プログラム」の構築を目指す。

全ての生徒の進路実現を目標に、1年次から3年間の「進路ヒストリー」を念頭に置き、「東大に毎年合格者を出す上田」・「国公立大学医学部

医学部に強い上田」を目指す。本校の進路実績が毎年成果を出し続けることが出来るのは、ひとえに同窓会関係者の方々の応援・支援のおかげだと感謝申し上げます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

(進路指導主事 小岩井 秀樹)

編集委員

委員	長池	修三	67期
副委員長	市川	泉	69期
委員	田口	敬祐	73期
委員	小平	美恵	76期
委員	倉沢	史子	76期
委員	深町	比呂志	77期
委員	伴	美佐子	80期
委員	小宮	山勝人	82期
委員	清水	庸	87期
担当理事	久保	山修	70期
担当理事	小宮	山陽一	75期
担当理事	中沢	利樹	79期
当番理事	木村	文厚	74期

69期 還暦記念 集合写真
平成25年10月19日

赤羽	羽	辰	夫	市	川	泉	荒	木	由	美	子	生	方	健	二郎
荒木	藤	久	文	浅	川	司	浦	野	志	郎	夫	石	合	伊	三
加藤	崎	春	樹	原	原	治	大	沢	澄	義	康	藤	勝	三	美
岡崎	好	男	夫	桑	原	明	関	宮	義	能	秀	山	毅	弘	幸
杉浦	英	夫	幸	竹	原	好	小	春	秀	平	芳	原	方	圭	三
佐藤	俊	幸	誠	坪	田	正	春	齋	藤	辰	美	津	水	龍	夫
竹内	宗	一	高	中	沢	喜	齋	秦	橋	松	幸	清	口	彦	夫
塩川	宗	一	高	高	田	文	藤	橋	松	幸	文	樋	沢	夫	雄
宮島	富	雄	村	鳥	羽	隆	松	松	輪	保	幸	柳	村	和	雄
羽田	富	雄	依	依	田	文	松	輪	保	幸	文	柳	村	和	雄

「みんなて、無事に還暦を迎え、お祝いしました。次回、再会できることを楽しみにしています! また、今回見えなかつたあなたと必ず会いましょう!!」